

2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 サカタインクス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭
(コード番号 4633 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 片山 耕
電話番号 03-5689-6601

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 2 月 12 日に公表しました 2026 年 12 月期通期の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026 年 2 月 12 日)	百万円 276,000	百万円 17,000	百万円 17,800	百万円 11,800	円 銭 241.84
今回修正予想(B)	286,500	17,000	17,800	11,800	241.84
増減額(B-A)	10,500	-	-	-	
増減率(%)	3.8	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2025 年 12 月期)	257,668	15,226	15,364	11,609	235.26

2. 修正の理由

中東情勢を巡る不確実性は依然として継続しており、世界経済の先行きについては慎重に見極める必要があります。原油およびナフサ価格は一時の急騰局面から落ち着きを見せたものの、地政学リスクの高まりを背景に変動の大きい状況が続いております。

当社グループにおいては、グローバルネットワークを活用した原材料調達や代替原材料への切り替え、販売価格への適切な転嫁等の施策を進めており、現時点では製品供給に重大な支障は生じておりません。一方で、今後の中東情勢の推移によっては、原材料価格や物流コストのさらなる上昇、為替相場の変動に加え、顧客の生産活動や需要動向の影響を受ける可能性があります。

このような前提のもと、通期の連結業績予想につきましては当中間連結会計期間の業績も踏まえて、2026 年 2 月 12 日に公表しました当初予想を修正いたしました。

売上高につきましては、トルエン含有率を低減した環境配慮型製品の販売を推進するとともに従来型製品でも拡販が続くことに加え、販売価格改定の効果が見込まれることなどから、当初予想を上回る見込みであります。一方で、利益につきましては、販売価格改定の効果があるものの、原材料価格の上昇や各種コストが増加している影響などもあり、当初予想を据え置くことといたしました。

なお、前提条件として、海外連結子会社の収益・費用の為替換算にあたって影響を受けやすい US ドルにつきましては、第 3 四半期以降は 1 ドル当たり 152.00 円、通期で 155.00 円（年間単純平均）としております。

（注）本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上